

移動販売

移動スーパー 旨味屋号（うまみやごう） ～地域のライフラインを担う‘いのちをつなぐ旨味屋号’～

1 概要

- ・2016年11月岐阜県瑞浪市で事業開始の移動スーパー。
- ・旨味屋クラブ(本部)、(株)パローホールディングス(事業支援)(以下パロー)、販売パートナー(個人事業主)との三者で事業を展開。
- ・個人宅、老人ホーム、集会場等に出向いて商品の販売を行う。
- ・現在は5台が稼働中(2018年7月時点)

2 背景ときっかけ

・岐阜県瑞浪市は人口約4万人の小さな都市であり山間部を中心に過疎化が進行。自動車に乗れない高齢者は月に数回、近くのスーパーまで往復5000円以上をかけて買い物に出かけている現状があった。このような事態は昨今の高齢者の危険運転増加による免許返納や、少子高齢化問題などにより益々深刻化することが予測された為、移動販売事業を立ち上げた。

3 取組の内容

1. 旨味屋クラブ、パロー、販売パートナーの三者は独立した存在

- ・旨味屋本部は事業全体のプロデュース、事業推進の役割を果たす。販売パートナーから一定のロイヤリティを得ることでそれを収益とする。
- ・パローは、商品供給機能の役割を果たす。商品は「買取り」であるが、条件の範囲内であれば返品を受け入れる。
- ・販売パートナーは、顧客への販売サービスの役割を果たす。販売パートナーの収益は売上と仕入との売買差益に、販売車の償却費やガソリン代、保険代等のランニングコストを差し引いたものが収入となる。

2. 販売内容(品揃え、営業日)

- ・食料品を中心に約400品目で1200点程の品揃え。
- ・週月曜から土曜まで6日間の稼働。1台当たり3コースの販売ルートを持ち、週に2回同じ販売先に出向く。

3. 行政等との関わりについて

- ・開業前に販売エリアの自治会に対して、区長会挨拶や回覧板などでの告知活動に協力を要請。
- ・自治体の地域包括支援センターや社会福祉協議会に所属するケアマネージャ、民生委員から買物に困難なお客様の情報を収集。
- ・地域の「見守り協定」の締結(岐阜県瑞浪市)
- ・警察との連携(可児市)により、高齢者の運転免許証返納時に旨味屋号のチラシを配布してもらい、旨味屋側では、個宅訪問時に高齢者等のお客様に特殊詐欺防止等のチラシを配布。

4 取組の効果

1. 買物の喜びと憩いの場の創出

- ・自分の欲しいものを自分の目で見て、手に取って買物ができる喜び。
- ・買物で近所のコミュニケーションの‘場’づくり。

2. 自治体との見守り協定(瑞浪市)

- ・営業活動中でお客様の元に伺った際に異変を感じるあるいは、緊急性のある事態に出くわした場合、市役所、警察に連絡を行うことで、地域住民を見守る役割を果たしている。

5 取組上の工夫

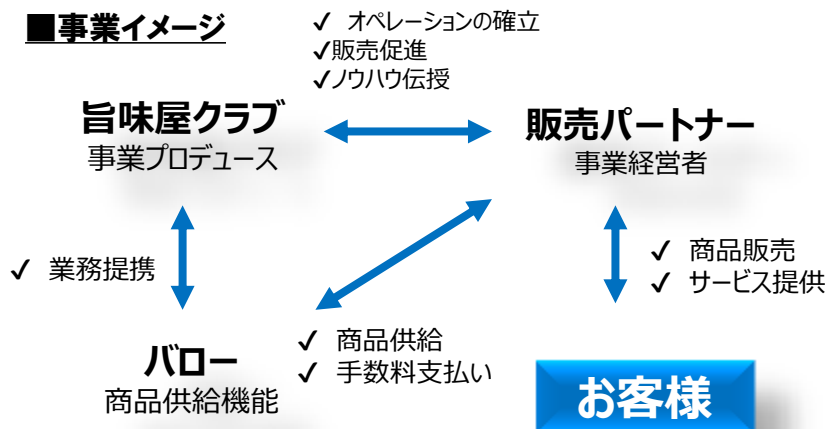
- ・ボランティアではなくビジネスとして成り立つ事で継続的に続けられる。
- ・価格(低価格競争)で売っているのではなく利便性(移動販売)で売っている。
- ・商品は「委託」でなく「買取り」である事で責任をもって販売を行う。またスーパー側の負荷も軽減。

6 今後の展望

- ・バローグループが展開するドラッグストアやホームセンターなどの事業と連携を図り、食品以外にも生活に必要なものが何でも揃う移動販売車を計画中。
- ・移動販売車1台当たりの商圈を人口1万人に対して1台と仮定して事業を進め、バローグループの展開する中部地方を中心に、拡大を計画。

7 参 考

■事業イメージ



【問い合わせ先】

社名:株式会社旨味屋クラブ

住所:岐阜県瑞浪市土岐町3368-3

電話:0572-68-3677